

Tochigi  
Architect  
Office  
Association  
Bulletin

2016  
1  
No.102





## 建築士事務所憲章

建築士事務所は、建築や環境が文化の形成に占める重要な意味を認識し、社会の健全な進歩と発展に寄与します。

- 誠意をもって設計と監理の業務を遂行し、建築主の期待に応えます。
- 健康で快適な生活環境の創造と、安全安心、持続可能で良質な資産の形成を図ります。
- 自己研鑽を怠らず、職業倫理を高め、法令遵守と公益の立場に立って最善を尽します。
- 設計意図の理解を施工者に求め、公正に工事を監理します。
- 互いに信頼を深め、連帯の精神をもって、職務を全うします。

平成20年5月

一般社団法人 日本建築士事務所協会連合会  
一般社団法人 栃木県建築士事務所協会

## 2016/1 No.102 目次

年頭ご挨拶	会長 佐々木宏幸	3
平成28年 新年知事あいさつ	栃木県知事 福田 富一	4
特集 第39回建築士事務所全国大会(茨城大会)		5-6
とちぎ建築プロジェクト 2015		7-10
コラム 女性にもてるためのワイン講座 (4)	広報・渉外副委員長 新井 孝	11-12
コラム PCB 汚染廃安定器の新たな処理手法について	技術研修副委員長 大高 宣光	13-14
合歓の花が咲かない!	(有)日事連サービス 中川 孝昭	15-16
新入会員の紹介		17
新賛助会員の紹介		17
協会日誌 2015.8～2015.12		18-19
協会活動通信		20
お知らせ		21-22
編集後記		22

## 表紙紹介

### 鹿沼市立栗野小学校



木のまち鹿沼にふさわしい純木造の学校を、地材地建で建設した学校です。材料は栗野財産区の原木が提供されております。

デザインは周辺地域の景観に調和するように、屋根は切妻屋根で構成しています。屋内運動場の大屋根は二段に分節し、校舎との調和を図りました。

学校の中心には“夢階段”、“光り庭”、“歴史展示ホール”の3つの吹き抜けがあります。吹き抜けを囲む回廊は行き止まりの無い空間をつくっています。“夢階段”はこの回廊上にあり、演奏会や学習の発表が出来る場として雛段の形状としました。

「非日常的な空間」を「日常の生活の中」に取り込むことで、こどもたち自身が主体的に創造することができる場がつくれたのではないかと思います。

株式会社フケタ設計

## 年頭ご挨拶

一般社団法人 栃木県建築士事務所協会

会 長 佐々木 宏 幸



新年あけましておめでとうございます。謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。また、当協会の事業活動につきましては、会員の皆様方、賛助会員の皆様方には、日頃よりご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

これまでの震災復興事業は、比較的、土木工事が中心で進行しておりましたが、今後は、建築工事に軸足が移行していくと思われれます。また、「アベノミクス」の第二弾では、国民の安全・安心を確保する根幹的な公共事業費関連予算の確保・拡充がなされましたが、建設産業はさらなる消費拡大、デフレ脱却の原動力とならなければならない基幹産業として、その役割を果たしていかなければなりません。そのためには改正品確法が示すとおり、建築物の品質確保を確実に行うことに自らの決意を固め、取り組んでいく必要があります。

さて、今年度から2020年の東京オリンピック・パラリンピックの練習地招致並びに2022年の栃木国体にむけた、スポーツゾーンの建設工事、その他、地方庁舎等県有施設の建て替え工事が始まります。そのほとんどの設計業務を県内の当協会員に受注させていただきました。改めまして関係各位に御礼申し上げます。協会員が一丸となって自立的監督体制のもと、設計を仕上げ、建設物価の高騰、建築の担い手不足の中にあっても、確実な監理体制をもって、素晴らしいスポーツゾーンの形成、新庁舎等の完成につとめてまいります。

昨年6月25日に施行されました改正建築士法では、設計、工事監理の書面契約や一括再委託禁止の義務化、民間工事の告示第15号に準拠した契約締結の努力義務化等は、建築士事務所ばかりでなく建築主にも課せられる義務、努力義務でもあり、建築士はそれらについて明確に建築主へ説明できなければなりません。

建築士の資質の向上及び高度な専門能力を有する建築士の活用、或いは設計・工事監理業務の適正化など真に安全で安心な建築物の提供が求められています。

また、建築基準法についても、構造計算適合性判定制度の見直し、新技術についての大臣認定制度に関すること、容積率制限に関すること、3階建ての学校等の木造建築関連基準の見直し、定期調査・検査報告制度に関することなどが改正されました。いずれも設計・施工等の建築関係業務に係わりの深い項目となっております。

改正品確法においては多様な発注形態に対応する「ガイドライン」が施行され、公共工事でも設計・施工分離の原則が外れ、設計・施工一括発注が可能となり、将来BIM（ビルディングインフォメーションモデリング）を介して「企画～設計～施工～メンテナンス～解体」までが一気通貫でサービスできることとなります。建築士事務所と施工会社の関わり合いに今までにない多様性が生じてくるとわれ、我々は、その変化と真摯に向き合っていかなければなりません。

そこで我々建築に携わる者は、建築の質の向上、法令順守、責務、倫理観の再認識に率先して取り組み、足場を固め、安定した経営を各々目指す必要があります。

そのために、私たち栃木県建築士事務所協会会員は一丸となって、BIM、アルゴリズムミックデザイン等の新技術を追求し、今後とも栃木県の建築が建築主のため、そして地域の人々の心の原風景として、よりよいものになることを使命と考え、活動を続けてまいります。

結びに、引き続き皆様のご協力を心よりお願いすると共に、ご健勝、ご多幸を祈念申し上げ新年のあいさつと致します。



## 平成28年 新年知事あいさつ



栃木県知事

福田 富一

一般社団法人栃木県建築士事務所協会会員の皆様、あけましておめでとうございます。

私は、就任以来、県民中心、市町村重視の県政を進めて参りました。引き続き、現場主義を徹底し、前例にとらわれることなく、新たな視点や柔軟な発想を持って、県政の推進に努めて参ります。

昨年は、数十年に一度という記録的な豪雨となった平成27年9月関東・東北豪雨により、尊い人命が失われたほか、住宅をはじめ、河川・道路等の公共施設、農作物等に多大な被害が発生しました。引き続き一日も早い被災地の復旧に全力で取り組むとともに、今回の災害の教訓を今後の防災・減災対策に生かし、災害に強いとちぎづくりを進めて参ります。

さて、現在、我が国は急速な少子高齢化の進行と人口減少という、かつて経験したことのない大きな課題に直面しており、国と地方が一体となって、人口減少に歯止めをかけ、将来にわたり地域の活力を維持していくため、中長期的な視点に立ちながら実効性のある取組を進めていくことが急務となっています。

このため、県では、まち・ひと・しごと創生に向け、昨年10月に「とちぎ創生15戦略」を策定いたしました。「とちぎに安定したしごとをつくる」、「とちぎで結婚、妊娠・出産、子育ての希望をかなえる」など4つの基本目標を設定し、目標達成に向けた15の戦略により、とちぎの未来創生に果敢にチャレンジして参ります。

また、栃木県重点戦略「新とちぎ元気プラン」に続く、平成28年度から5年間の県政の基本指針となる「とちぎ元

気発信プラン（仮称）」の策定を進めております。プランに掲げる本県の目指す将来像「人も地域も真に輝く 魅力あふれる元気な“とちぎ”」の実現に向け、「次代を拓く人づくり戦略」など5つの重点戦略により、災害に強いとちぎの基盤づくりや産業の振興など、とちぎを元気にする取組を積極的に推進していくこととしております

さらに、プランでは、とちぎブランドの確立に向け、「ベリー グッド ローカル とちぎ」をキャッチフレーズとして新たに掲げ、本県の魅力・実力に更なる磨きをかけ、オール栃木体制で国内外にとちぎの元気を発信して参りたいと考えております。

2020年には、東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されます。開催等に伴う様々な波及効果をもとに、活性化に結び付けていくため、「東京オリンピック・パラリンピック等に向けたとちぎビジョン」を策定いたしました。大会の2年後に本県で開催する国民体育大会・全国障害者スポーツ大会も視野に入れながら、キャンプ地誘致はもとより、文化・芸術の振興や観光誘客など、戦略的な取組を展開して参ります。

本年は、新たなプラン等をスタートさせる重要な年であります。私は、県民誰もが未来に希望を抱き、ふるさとに誇りを持つとちぎづくりに全力を傾注する決意でありますので、建築士事務所協会の皆様にはより一層の御理解と御支援をお願いいたします。

年の始めに当たり、私の所信を申し上げますとともに、本年が会員の皆様にとって素晴らしい年となりますことをお祈り申し上げまして、新年のごあいさつといたします

平成28年 1月

## 特集

# 第39回 建築士事務所全国大会（茨城大会）

日時：平成27年10月16日（金）～17日（土）  
会場：茨城県立県民文化センター（茨城県水戸市千波町）  
参加人員：32名



県民文化センター会場入口にて

## 国内研修旅行を終えて

会員交流委員長 中村 滋

新年あけましておめでとうございます。昨年はいろいろなイベントにご参加いただきましてありがとうございました。会員交流委員長として2年目となり、ますます頑張っております。

国内研修親睦旅行として全国大会茨城大会に合わせまして、総勢32名にて茨城から福島に一泊二日で行ってまいりました。初日は弘道館を見学し、昼食においしい中華を堪能し、全国大会に参加、夕食は水戸山口楼にて舞をみながら鮫鯨料理に舌鼓。2日目には袋田の滝を見学した後、昼

食はハワイアンダンスを見ながら割烹料理。午後からは震災の爪痕がまだ色濃く残るいわきにて、NPO法人の方より被災状況の説明を受け被災地見学。復興まもない「いわき・ら・ら・ミュウ」にてお買い物の後、帰路につきました。

皆様のご協力のお蔭で無事終了することができました。ありがとうございました。

平成28年度につきましても、楽しいイベントを企画しておりますので、ぜひ数多くの皆様にご参加いただけますようお願い申し上げます。



弘道館見学



袋田の滝



袋田の滝にて



海の幸の食事



毛ガニ

# とちぎ建築プロジェクト2015

広報・渉外 副委員長  
 栗原 弘

## ○第2回マロニエ学生 BIM 設計コンペティション

昨年 11 月 29 日、ホテルニューイタヤにて「とちぎ建築プロジェクト 2015・第2回マロニエ学生 BIM 設計コンペティション」が行われました。

BIM (Building Information Modeling) を使用し、参加者全員がグラフィソフト社の「Archi CAD」を使用して 48 時間以内で作品を仕上げるという制約の中で、58 人のエントリーがあり、その中から 10 人を審査対象として一次選考し、最終的に 5 人を選出し各賞を表彰するというものです。

## ○コンペ審査

審査当日はプロジェクターに映し出された作品と資料を見ながら審査を行いました。10 作品をコーディネーターの池田靖史氏を口切りに各審査委員に作品の講評をいただき、最終的に 5 作品を選出しました。

「48 時間以内で設計する」という厳しい時間制限のなかですが、制限時間が昨年より 24 時間伸びたことによって各図面間の整合性がさらに取れ精度が上がったように思えます。また、断面モデルを詳細に確認できることによってよりいっそう審査が綿密にできるように思えました。

受賞された作品の印象として、見た目の印象はもちろんのこと、内容と条件の整合性・造形力と総合力が優れている作品が受賞されたように思えます。

## 審査委員

- 山梨 知彦 (建築家、日建設計執行役員)
- 工藤 和美 (建築家、東洋大学教授/シーラカンズK&K代表取締役)
- 池田 靖史 (建築家、慶應義塾大学院教授 / I K D S)
- 渡辺 伸宏 (とちぎ建設技術センター常務理事)
- 佐々木宏幸 (栃木県建築士事務所協会会長/AIS総合設計)



## コンペ総括 (山梨知彦氏)

僕らが意識する以上に、BIM をゲーム感覚のようであるがかなり正しい解釈で理解し、BIM でなければできないボリュームスタディを平気でやってのけるところは新しい世代というのを感じ、何人かの方は、周辺のボリュームスタディを考えながら計画し、きっちり取り入れているところはとても感心した。

大学生が、BIM という新しい道具をこれだけ軽々と使いこなすということは、新たな時代が来たと同時に次なる建築の可能性を見るようで非常に頼もしいように思える。





## ○コンペ表彰式

- 最優秀賞（山梨知彦賞）  
「凸蔵広場」鈴木貴晴（慶応義塾大学）
- 準優秀賞（工藤和美賞）  
「森の都市」島村 亮（宇都宮大学）
- 準優秀賞（池田靖史賞）  
「土地になじむ建築を目指して」中川桂佑（金沢工業大学）
- 優秀賞（とちぎ建設技術センター理事長賞）  
「積もる石蔵、新たな歴史。」松山大介（宇都宮大学）
- 優秀賞（栃木県建築士事務所協会会長賞）  
「お出迎えの作法」成塚翔太（芝浦工業大学）

表彰式では10人の中から上記の5人が選出され各賞と記念品を授与し、そのあと各自5分の持ち時間を与えられ作品のプレゼンテーションを行い、それぞれ受賞者が感想を述べて穏やかな雰囲気の中で行われました。

受賞した作品の共通点として

- 全体のボリュームスタディをまとめられているか
  - 周辺環境を捉えどう取り入れているか
  - 建築そのもののデザイン、プランを主張できているか
- この3点がバランスよく、且つ、成果品として分かりやすく表現できたものが受賞された5人の作品だったのではないかと思います。

今後、BIMという便利な「道具」を実務でどう生かしていけるのか、そんな展望も見えたコンペティションでありこれからの仕事に効率よく生かしていければレベルの高い設計ができるのではないかと思います。

## ○特別講演・鼎談

（株）日建設 執行役員 山梨和彦氏

テーマ：「近作をBIMから考える」

### ■木造会館

- ・BIMで設計したため、建築費低減に繋がった。



- ・建築費は、材料3：加工費7。機械は人間の1/100の労力で加工するので、加工費低減。建築費は安くなる。

### ■ホキ美術館

- ・鉄板で建築を作ってみたかった。
- ・絵がマグネットで展示壁につく。
- ・鉄板が、構造兼外装兼内装になっていて建築工事費の75%を占める。

### ■中禅寺湖の別荘

- ・BIMで中禅寺湖を望む窓の大きさをシミュレーション。

## シーラカンズ K&H 代表取締役 工藤和美氏

テーマ：「穏やかな空間を考える」

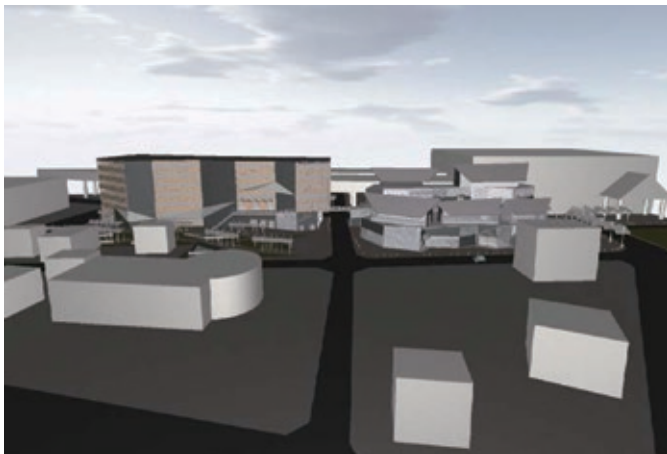
均質な多様性に向かって何が出来るか—ゆるい多様性にBIMが効果的。

### ■金沢海みらい図書館

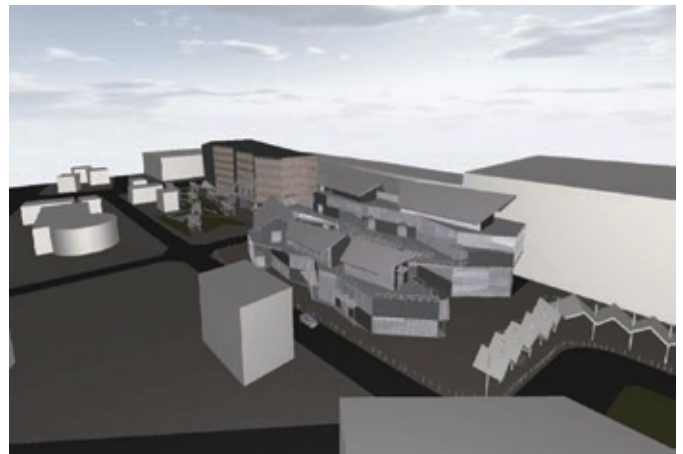
- ・BIMで採光、構造をシミュレーションした結果、他図書館の1/3の電気料で納まっている。

### ■宮ノ森小学校

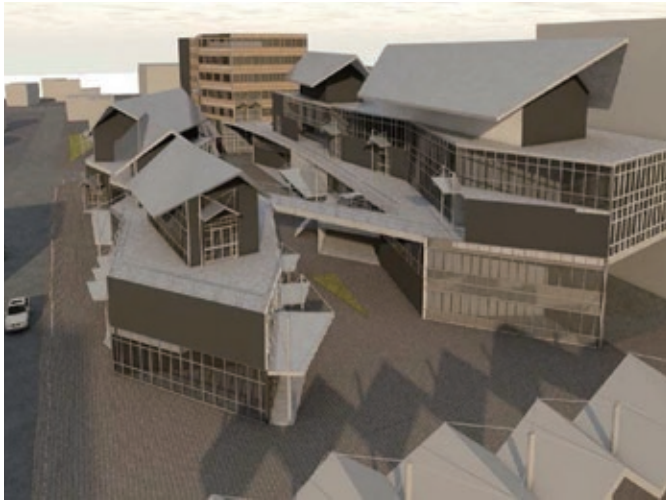
- ・大工不足で全部プレカットで加工。BIMで木構造パターンを派生的に生み出す。



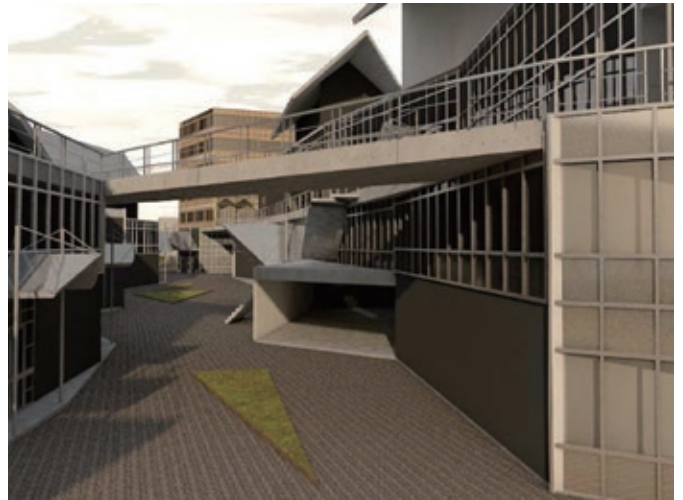
「凸蔵広場」山梨知彦賞



「凸蔵広場」山梨知彦賞



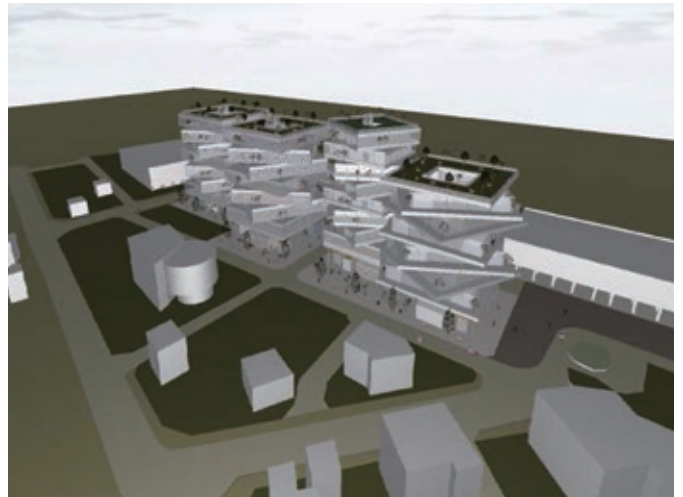
「凸蔵広場」山梨知彦賞



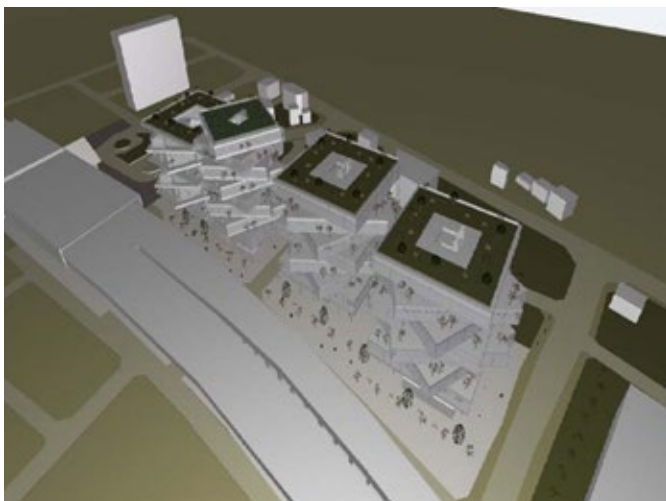
「凸蔵広場」山梨知彦賞



「森の都市」工藤和美賞



「森の都市」工藤和美賞



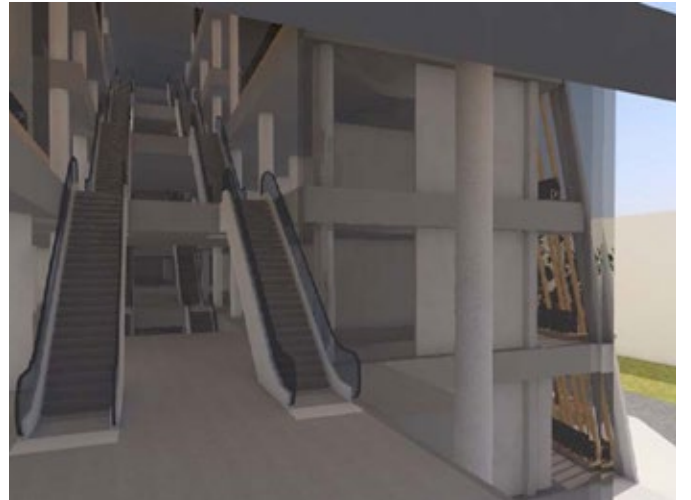
「森の都市」工藤和美賞



「森の都市」工藤和美賞



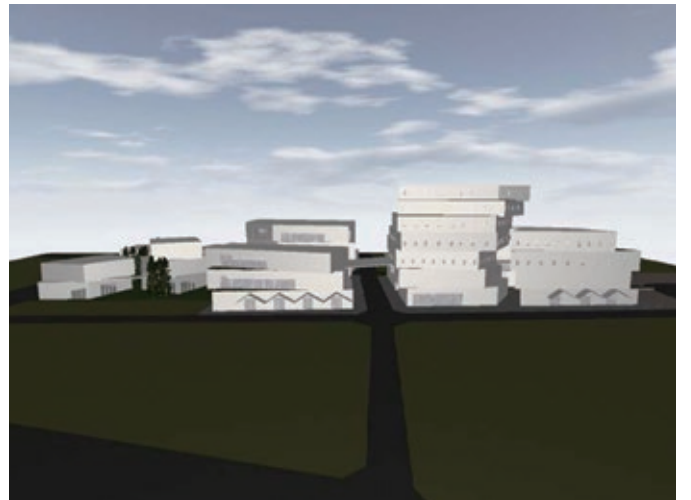
「土地になじむ建築を目指して」池田靖史賞



「土地になじむ建築を目指して」池田靖史賞



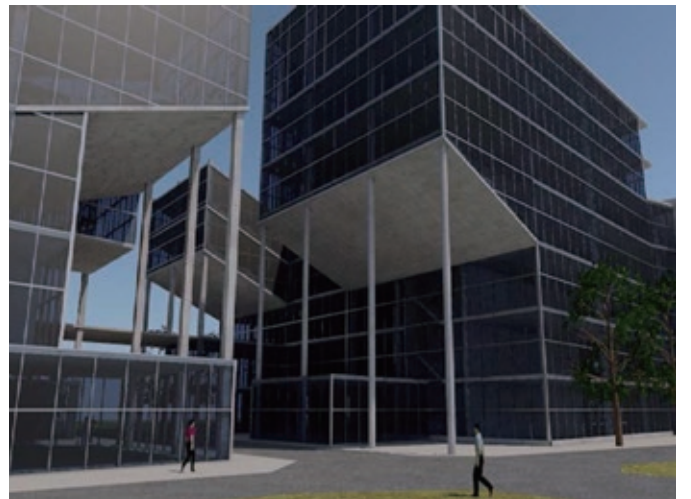
「積もる石蔵、新たな歴史。」とちぎ建設技術センター理事長賞



「積もる石蔵、新たな歴史。」とちぎ建設技術センター理事長賞



「お出迎えの作法」栃木県建築士事務所協会会長賞



「お出迎えの作法」栃木県建築士事務所協会会長賞

# コラム

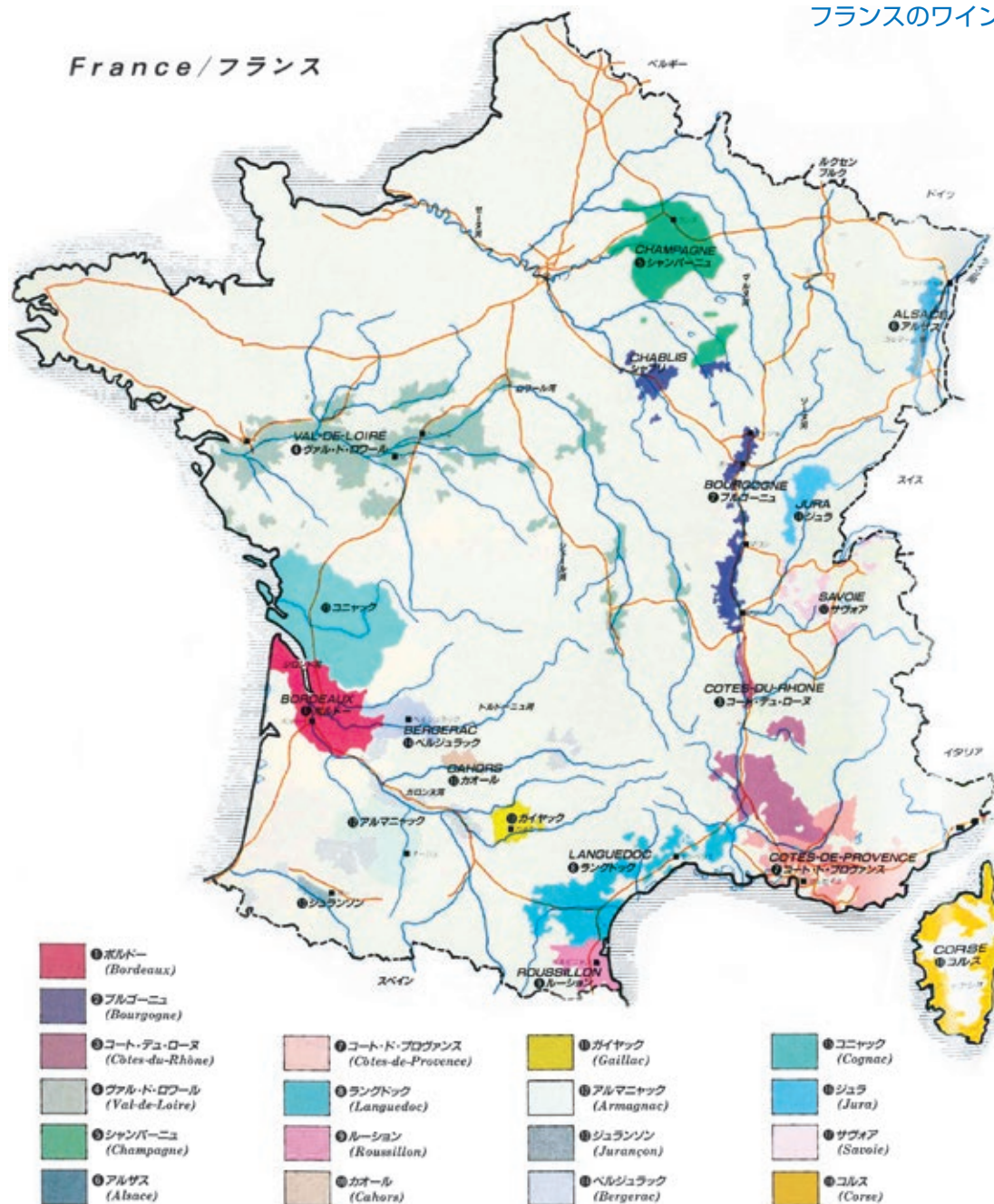
## 女性にもてるためのワイン講座 (4)

広報・渉外副委員長 新井 孝

日々熱心に建築設計の仕事に取り組んでいる、栃木県建築士事務所協会に、女性にもてるためのワインの共通仕様を伝授したいと思います。入門3回シリーズを掲載して参りましたが、ひきつづきマニア3回シリーズを掲載できることとなりました。テーマは、世界で知名度No.1に位置するフランスワインについて、を予定したいと思います。「女性にもてるための」というのは、高級な

ホテルやレストランで、女性同伴で食事をする際、ワインリストをもらって、どのワインを注文しようかな、という状況の設定で、ホテルやレストランの係員に自分の意図を伝えて、思った通りのワインと料理で、思った通りの予算で、満足のいく食事のひと時を過ごすことができるということです。

フランスのワイン産地地図





フランスのワインショップ風景

それでは本題に入っていきます。世界で最大のワイン大国はフランスです。世界の生産量の20%を超えます。このうち約50%がヴァン・ド・タープと呼ばれる、フランス国内の日常消費向けで、ワイン商の手で各地で作られたワインの特徴をそれぞれ生かしてブレンドされた、手頃な価格でおいしい、銘柄のはっきりした個性をもつワインや地酒（ヴァン・ド・ペイ）として法律で認められたワインも含まれています。残り50%のうち、ブランデーの原料として使用されるものが13%、残り37%のワインがそれぞれの土地の伝統の個性を持つワインで、産地名を明らかにし、高級ワインとして売られます。フランスではさらにこれを2段階に分け、法律で規制しています。

- 産地限定高級ワイン 略してV.D.Q.S..
- 原産地呼称統制ワイン 略してA.O.C.

VDQSは3%ほどで、著名なAOCワインが約35%あります。またAOCワインは白よりも赤が多く、3分の2が赤ワインです。日本をはじめ各国に輸出されるワインの大部分はAOCワインと有名ワイン商のワインですから、ここではAOCを中心にお話します。AOCに指定された地区はおよそ400あり、これをさらに大別すると10の地方に区別することができます。ボルドー、ブルゴーニュ、コート・デュ・ローヌ、ロワール、シャンパーニュ、アルザス、プロヴァンス・コルス、南西部、ジュラ・サヴォア、ラングドック・ルーシオンがそれぞれです。地域によってそれぞれ個性のあるワインがつけられているので、地名=ワインのタイプ名と考えてよいのです。次号でボルドーワインの詳細をお話しします、お楽しみに。

参考文献 「World Wine Catalogue 1992 by Suntory

# 次代の時代へ → 提案力 + 施工力

次代への**プラス**がここにあります。

一般社団法人  
栃木県建築士事務所協会の皆様と共に歩む...

営業品目  
 ■建築・住宅資材関連 ■土木・基礎構造材関連 ■省エネ・環境・セキュリティ関連  
 ■リニューアル関連 ■外装リフォーム関連

**JASDAQ** 上場 URL <http://www.fujii.co.jp/>

**藤井産業株式会社**

**建設資材部** 本社:宇都宮市平出工業団地41番地3 TEL 028-662-6077  
 仙台支店・水戸支店・つくば支店・さいたま支店・東京支店・柏営業所

## コラム

# PCB 汚染廃安定器の新たな処理手法について

技術研修副委員長 大高 宣光

### 原則は全数 JESCO 処理だが

「環廃産発第 14091618 号 平成 26 年 9 月 16 日」環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課長より都道府県と政令市に対して廃安定器の解体分解に関わる通知があり、この通知により、現在保管されている大半の廃安定器は「手を掛けずに現状のまま」JESCO（中間貯蔵・環境安全事業株式会社）にて処理を行い、これまで一部で行われてきたコンデンサー部分の取り出しは禁止となりました。

しかしこの通知にも例外的にコンデンサー部分の取り出しを認める記載があり、この例外部分の適用手法について、昨年の夏札幌で開催された環境分野の学会である日本環境化学会の大会で新たな PCB 漏洩検査手法の発表がありましたのでご紹介します。

### JESCO の現状

これまでは平成 13 年に施行された PCB 廃棄物特別措置法により、平成 28 年度末までに国内の全量の処理完了を目指していましたが、当初国内 5 箇所に建設した JESCO の工場での処理を行う予定であったものが、各工場による処理方法の違いから室蘭と北九州以外の工場では廃安定器の処理が出来ないことが後に判明し、現在は処理期限を 10 年延長し、平成 38 年度末（ストックホルム条約では平成 40 年までに処理完了とされている）に終了する事とし、室蘭と北九州の工場の処理能力を拡大して、全国の廃安定器をこの二箇所で処理する事に変更となりました。

この間に JESCO は日本環境安全事業株式会社から「中間貯蔵・環境安全事業株式会社」と名前も変わり、事業範囲も原発事故により発生した汚染物の中間貯蔵事業も行う事となるなど体制の変更や、昨年秋に発覚した北九州での排気ガスからの高濃度ベンゼン垂れ流しなどの問題による操業停止などもあり、順調に処理が進んでいるとは言えない状況と思われます。

### 廃安定器の処理費用

JESCO における PCB 処理に掛かる費用の算出は重量単価とされており、この単価は 28,000 円/kg 税別となっています。これは一般的な廃安定器の重量を 1 台 3kg とすると 84,000 円/台ですので、これが百台、千台となると、大変な金額をごみを捨てるだけのための費用として支出しなければなりません。

そもそも安定器の重量の大半は鉄の固まりであるトランス部分と放熱の為に充填材であり、PCB が入っている

コンデンサーは安定器全重量の 5% から 3% 程度ですので、これを取り出してしまえば処理費が安くなると考えるのは当然のことでした。しかし後の調査でコンデンサー以外の部分も PCB に汚染されている可能性が高いとの調査結果が発表され、更に PCB の汚染調査費用が大変高額であり、しかもこの結果が出るまでの日数が何日も掛かってしまうことから、手を掛けずにそのまま JESCO に出しなさいとの指導となっていました。

### 学会発表の内容

今回発表があった内容の要点は二つです。一つ目はこれまでの PCB 汚染濃度調査費用と調査日数を大幅に低減する新たな濃度調査手法の確立です。これにはカラクリがあり、これまでの汚染濃度調査は「PCB の濃度を測定」するもので、調査結果は「〇〇 ppm」として結果が出ましたが、今回の発表では汚染濃度が JESCO に搬出しなければならない「5,000ppm を超えているか、否か」の判定だけを行い、しかも現地ですぐ結果が出る手法を確立したものです。

5,000ppm 未満であれば、既に認定を受けた民間の低濃度 PCB 廃棄物の無害化処理認定施設での処理が可能となり、この場合の処理費用は 1,000 円/kg 程度ですので、先ほどの計算では 3kg の安定器の 95% が低濃度汚染部分とした場合の処理費として 2,850 円、これに JESCO に出す残りの高濃度汚染部分 5% が 4,200 円ですので合計 7,050 円、つまり 1 台 84,000 円の処理費用が 7,050 円で済むことになります。

これは大変な削減効果ですので、「環廃産発第 14091618 号 平成 26 年 9 月 16 日」通知による例外的な手法についても真剣に検討を進める価値があると思います。

二つ目はこの手法確立のための検証の中で、環境省が想定した汚染状況とは違う汚染の実態が明らかになったというものです。元々例外規定としてコンデンサーを外しても良いとされた廃安定器の汚染状況について、環境省の通知による「目視検査」では判別できないコンデンサー以外の部分についての汚染状況が発表されています。

これによると環境省の指導で「目視とサンプリング検査で良い」とされている検査では不十分であり、コンデンサー以外の部分が高濃度 PCB で汚染されているか否かについては、全数の検査を行わなければならないとの結論となっています。



例えば今回の検証事例として「コンデンサー表面に明らかに油があったのでコンデンサーからの PCB の漏洩を疑ったが、測定結果では高濃度 PCB の漏洩は認められなかった。」ものや、「コンデンサー周辺以外からも漏洩を確認できるものは全く無いに関わらず、充填材から高濃度 PCB が検出された。」事例などがあったとの報告となっています。

例えサンプリング調査で漏洩なしとの結果となっても、サンプリング以外の物から高濃度 PCB が検出された場合には、出荷した所有者の責任が問われますが、既にこれを見越してか低濃度 PCB 廃棄物の無害化処理認定施設の中には、「そもそもコンデンサーが分離された安定器の受け入れはお断りしています。」と言う会社もある状態です。

このような状況の中で今回の学会発表では、「早く安く全数検査を行うことが、工程的にも金額的にも可能になった。」との報告となっています。つまりこれまで環境測定会社に濃度測定を委託した場合に掛かる一検体の調査費用が 2 万円程度で、しかも一週間程度の日数が掛かり、一日に数件から数十検体の検査しか出来なかったものが、即日判定で 100 検体 / 日・台の検査が可能となったことにより、「例外的にコンデンサー部分の取り出しを認める」とされている廃安定器の処理について、全数検査による安全で効果的な処理手法を確立したとの内容です。



コンデンサ外付け型安定器の例  
(写真は環境省通知資料より)

### 事業化に向けて

この手法の開発主体には、これまでも PCB の濃度測定器を開発販売してきた京都電子工業株式会社が中小企業庁の「ものづくり補助金制度」を利用して産学協同研究テーマとして取り組んだもので、PCB 処理についての研究実績が国内でもトップレベルの愛媛大学が支援を行い、事業化に向けた支援は東洋ケミカルラボ株式会社が行ったものです。

今後の事業主体は東洋ケミカルラボ株式会社となっていますので、同社の処理試算資料によれば、「例外的にコンデンサー部分の取り出しを認める」とされる数量が 900 個であった場合として、約 39,000,000 円の削減事例が紹介されており、更に通常安定器の参考写真として出てくる上記の様な写真とは異なる形状で、特に大型の安定器については、更に費用対効果が高くなる物があるとの事です。



大量に廃安定器を保管している事業者にとっての負担軽減はもちろんですが、PCB の処理促進の観点からも高濃度処理が必要とされる処理の総量を減らすことは大切なテーマですし、実際の JSCO での受け入れは先に記載した平成 38 年度末ではなく、この処理工場の廃止等に掛かる期間を除く必要があるため、空蘭は平成 34 年度末、北九州は平成 33 年度末が最終受け入れ期限となっています。

既に時間的な猶予も無い事から、これから更に安価な処理手法が出てくることは期待できませんので、今回の発表は活用すべき新たな手法だと思えます。なお本件についての問い合わせは、東洋ケミカルラボ株式会社の親会社である、東洋ケミカルエンジニアリング株式会社が対応しています。

## 合歓の花が咲かない！

有限会社 日事連サービス  
相談役 中川孝昭

我が家の近くにあるバス停の向かい側の小じんまりとした林に、大きな合歓（ねむ）の木があります。毎年夏にさしかかると淡いピンク色の綿アメのようにふんわりとした見事な花をつけ、朝からホッコリした気分してくれます。ところが、今年はとうとう花を咲かせることなく秋を迎えてしまいました。暖かくなると愛車で毎月房総半島へ通うのですが、道中でちらほら見えるはずの合歓の花は、こちらでも目にすることができませんでした。

自ら移動する手段を持たない草木は、こうやって、ほかの種と入れ替わってゆくのだということを実感させられているような気がしてなりません。そういえば、猫の額の庭に咲く「くちなし」の花は、秋になって今年二度目の開花時期を迎えました。ただし、その花からはあの甘い香りがまったくしないのです。温暖化はもう来るところまで来てしまったようです。そして、これは異常気象の連続と密接な関わりがありそうです。

### 「線状降水帯」に備える

ところで昨年鬼怒川の決壊という未曾有の大災害を引き起こした大雨報道の中で「MOC / マッテン・ジュリアン振動」とか「線状降水帯」という言葉を初めて知りました。ニュースの時間には、「50年に一度」の出来事というような紹介のされ方がされていました。これは異常気象現象による被害が発生するたびに、最近よく耳にする形容詞です。

しかし、「50年に一度」と言い表わされる気象現象が、これほど各地で毎週のように発生したのでは、この形容詞もすっかり色褪せてしまったような気がします。現実問題としては「いつどこで起こるか分からない」と考えておいたほうがよさそうです。

いずれにせよ、「50年に一度」の出来事が頻繁に起こるとなると、前回本誌上で話題にしました「予見性」があるリスクということにもなりかねません。その対策を立てないと、今後は設計ミスと言われることになってしまうのではないのでしょうか。だからと言って、設計図書に際限のな

い大雨対策を反映するわけにはゆきません。一体どうしたらこうした責任問題をクリアできるのでしょうか？

実は、「50年に一度」と形容される自然災害の中で、竜巻や突風、そして土砂災害や洪水といったことが原因と考えられる建物への被害については、設計者に責任問題を持ち込んでくる人はいないようです。人間業では防ぎようがないと考えられるせいなのでしょう。その一方で、記録のないほどの大雨による雨漏りや地下室への雨水の侵入被害の時には、しばしば保険ではどうなるのかという相談事が持ち込まれ、私も正直答えに窮することがあります。

### ”Act of God”

こうした大雨に対して設計者・施工者としてどこまで責任を負うのかと言っても、現実的には、せいぜい材料の強度を高め、屋根の勾配には、これまで以上の気を配り、雨どいの処理能力を計算し直す。そして、排水溝の点検整備を怠らないように、建築主側にも日常の備えをしてもらうことにするといった措置が限界のようです。しかし、コストの関係もあり、結果的には、建築主の懐事情に振り回されることになってしまうのかも知れません。

いずれにせよ、責任問題となった時には、「不可抗力」による現象か否かということが命運を分けると思われます。天の配剤であり、神業でなければ防げないリスクと説明してもよいでしょう。英語でも”Act of God”と表現するようです。それならば、「私は神ではありません」という言い訳が成立しそうです。

そして、何よりも大切なことは、この”Act of God”ということ、事前に例を挙げて建築主に説明し記録に残しておくことです。どこまでなら、建築のプロとして責任を負えるのかを明確にしておく必要があります。なぜならば、この「不可抗力」という言葉を、免責とする民法上の規定は、意外なことですがほとんどありません。

日常にかかわりがあるかもしれない事柄としては、第419条「金銭債務の督促」について「不可抗力」による抗弁を認めないことが規定されているぐらいのことです。通常は、「暗黙の了解」によって免責とするということになっているにすぎないのです。詳しくは、拙稿・日経BP社「ケンブラッツ」シリーズ第53回「つくり手の責任：『不可抗力』による事故に備えよ」2013/03/08を参照してください。

都市の排水施設の能力を超えるような降雨量と戦うことなどはできません。地下室を設けることのリスクを、回避するべく防水対策を講ずることはできても、ひとたび「50年に一度」の大雨となった時には、保証の限りではないことを、あらかじめ伝えておくことも大事です。今年からは、みなさんも「線状降水帯」への備えを怠りなく！

2016年が合歡の花咲き良い年でありますようお祈り申し上げます。

# 次代の都市づくり 環境づくりを目指して



国土交通省認定 M グレード  
**豊鉄工建設株式会社**  
鋼構造物工事・耐震補強鉄骨工事  
〒321-3221 栃木県宇都宮市板戸町 3048-1  
TEL 028-667-1693 FAX 028-667-6479  
yutaka@yutaka-tk.co.jp

国土交通省認定 H グレード  
**氏家工業株式会社**  
鋼構造物工事業  
〒321-0403 栃木県宇都宮市下小倉町 3725  
TEL 028-674-3291 FAX 028-674-2895  
kawasaki\_ujiie@syd.odn.ne.jp



あなたは何を選びますか？








ファクティスは環境マネジメントシステム ISO14001 の認証取得工場です

PAPER

FILM

CD DVD

INTERNET

TV VIDEO

紙、フィルム、CD・DVD、テレビ、ビデオ、インターネット……自由にメディア（媒体）をお選びください。メディアに合わせて、あなたの「伝えたい」を「カタチ」にいたします。

株式会社 松井ピ・テ・オ・印刷

本社/〒321-0904 栃木県宇都宮市陽東五丁目9番21号  
phone.028(662)2511 fax.028(662)4278  
URL <http://www.pto.co.jp/pto/> E-mail [s@pto.co.jp](mailto:s@pto.co.jp)

## 新入会員の紹介



氏名 **紺野 貴則** (こんの たかのり)

事務所名 **設計事務所+You** 〒324-0403 大田原市湯津上2074

TEL/FAX TEL.0287-98-3818 FAX.0287-98-3830

管理建築士 2級第7278号 紺野貴則 事務所登録 B 第4586号



氏名 **小坂橋博幸** (こいたばし ひろゆき)

事務所名 **DI一級建築士事務所** 〒329-2751 那須塩原市東三島2-83-1

TEL/FAX TEL.0287-36-3328 FAX.0287-36-4712

管理建築士 1級第249802号 森下 勇 事務所登録 AI 第3179号

## 新賛助会員の紹介

### (株)鹿島技研 関東支店

総括部長 関川 豊彦

住所 〒289-1204 千葉県山武市戸田227番地1  
TEL 0475-80-8221 FAX 0475-80-8222  
HP <http://kajima-g.ecgo.jp>  
E-mail [kajima\\_k@star.ocn.ne.jp](mailto:kajima_k@star.ocn.ne.jp)

営業品目・取扱商品名

- ISベース (アイエスベース)  
露出型弾性固定柱脚工法

営業地域 関東地区全域

### グラフィソフトジャパン(株)

代表取締役 コバーチ・ベンツェ

住所 〒107-0052 東京都港区赤坂3-2-12 赤坂ノアビル4F  
TEL 03-5545-3800 FAX 03-5545-3804  
HP <http://graphisoft.co.jp>  
E-mail [hisano@guraphisoft.co.jp](mailto:hisano@guraphisoft.co.jp)

営業品目・取扱商品名

- 建築専用BIMソフト  
ArchiCAD, ArchiCAD solo,  
Solibri Model checker

営業地域 日本全国

### 賛助会の皆様へ

## 広告掲載のお願い

協会では会報に掲載する広告を募集しています。

掲載料は下記のとおりです。

会報広告  
掲載料

A4版 1P (178×239) = 50,000円  
1/2P (178×116) = 30,000円  
1/4P (178× 57) = 20,000円

## 協会日誌

### 8月

4・とちぎ住宅フェア2015実行委員会	とちぎ福祉プラザで開催	(佐々木宏幸会長出席)
7・広報・渉外委員会開催	協会会議室で開催	
・総務委員会開催	協会会議室で開催	
19・企画・業務運営委員会合同開催	協会会議室で開催	
20・支部長会議開催	協会会議室で開催	
・定例常任理事会開催	協会会議室で開催	
21・経営委員会開催	協会会議室で開催	
25・耐震事前審査会開催	協会会議室で開催	
27・震災建築物応急危険度判定連絡訓練	県内各地で実施	
・基本問題検討特別委員会	日事連会議室で開催	(佐々木宏幸会長出席)
・次世代公共建築研究会	マツダホールで開催	(佐々木宏幸会長出席)
28・五会多様な発注方式研究会	日本建築学会で開催	(佐々木宏幸会長出席)
・日事連第1回建築士事務所の執務環境整備WG	日事連会議室で開催	(佐々木宏幸会長・田村哲男常務理事出席)

### 9月

1・耐震判定会開催	協会会議室で開催	
2・平成27年度官公需確保対策地方推進協議会	県庁本館6階大会議室で開催	(柴田隆子出席)
・定例常任理事会開催	協会会議室で開催	
3・日事連常任理事会	日事連会議室で開催	(佐々木宏幸会長出席)
9・会員交流委員会開催	協会会議室で開催	
・栃木県住宅耐震推進協議会運営委員会	協会会議室で開催	
10・国土交通省コスト整理会議	国土交通省会議室で開催	(佐々木宏幸会長出席)
14・日事連関東甲信越ブロック協議会	日事連会議室で開催	(佐々木宏幸会長・夏目公彦副会長・渡邊有規常務理事出席)
16・日事連通常理事会	日事連会議室で開催	(佐々木宏幸会長出席)
・業務運営委員会開催	協会会議室で開催	
17・総務委員会開催	協会会議室で開催	
18・平成27年度第二期「建築士定期講習会」開催	パーティとちぎ男女共同参画センターで開催	(参加者17名)
・支部長会議開催	協会会議室で開催	
・定例常任理事会(14:00～)・定例理事会(15:00～)開催	協会会議室で開催	
29・五会多様な発注方式研究会	日本建築学会で開催	(佐々木宏幸会長出席)

### 10月

1・第2回新商品・新技術研修会	とちぎ福祉プラザで開催	(参加者37名)
2・群馬県建築士事務所協会60周年記念式典・祝賀会	ホテルメトロポリタン高崎で開催	(佐々木宏幸会長・田村哲男・山崎良知常務理事出席)
3～4・とちぎ住宅フェア	マロニエプラザで開催	(参加者延8,000名)
・県央支部会議開催	協会会議室で開催	
・定例常任理事会開催	協会会議室で開催	
・とちぎ建築プロジェクト2015委員会開催	協会会議室で開催	
9・日事連第2回建築士事務所の執務環境整備WG	日事連会議室で開催	(佐々木宏幸会長・田村哲男常務理事出席)
14・会員交流委員会開催	協会会議室で開催	
15・建産連正副会長・団体長会議	建設産業会館で開催	(佐々木宏幸会長出席)
16～17・日事連全国大会(茨城大会)	茨城県立県民文化センターで開催	(佐々木宏幸会長以下32名で参加)
21・耐震事前審査会開催	協会会議室で開催	
22・経営委員会開催	協会会議室で開催	
26・日事連景観まちづくり特別委員会	日事連会議室で開催	(中村清隆理事出席)
27・耐震判定会開催	協会会議室で開催	
29・定例常任理事会(13:00～)・定例理事会(14:00～)開催	協会会議室で開催	
・新規登録建築士事務所「建築士事務所実務講習会」開催	栃木県職員会館ニューみくらで開催	(参加者29名)

## 11月

- |                                       |  |
|---------------------------------------|--|
| 5・関東・東北豪雨義援金寄附                        | 鈴木誠一栃木県副知事に届ける<br>(佐々木宏幸会長、三柴富男・佐治則昭・夏目公彦副会長、藤田公行事務局長) |
| ・とちぎ建築プロジェクト2015委員会開催                 | 協会会議室で開催   |
| 10・日事連総務・財務委員会                        | 日事連会議室で開催 (佐々木宏幸会長出席)                                  |
| 11・マロニ工建築賞表彰式                         | 栃木県庁東館講堂で開催 (佐治則昭副会長出席)                                |
| ・会員交流委員会・技術研修委員会合同開催                  | 協会会議室で開催   |
| 13・県央支部正副支部長会議開催                      | 協会会議室で開催   |
| ・業務運営委員会・次世代創造委員会合同開催                 | 協会会議室で開催   |
| 18・60周年記念式典準備委員会開催                    | 協会会議室で開催   |
| 19・日赤有功章伝達式                           | 県公館で開催 (佐々木宏幸会長出席)                                     |
| ・日事連常任理事会                             | 日事連会議室で開催 (佐々木宏幸会長出席)                                  |
| ・企画委員会開催                              | 協会会議室で開催   |
| ・経営委員会開催                              | 協会会議室で開催   |
| 20・とちぎ建築プロジェクト2015委員会開催               | 協会会議室で開催   |
| ・広報・渉外委員会開催                           | 協会会議室で開催   |
| 26・定例常任理事会 (14:00～) 定例理事会 (15:00～) 開催 | 協会会議室で開催   |
| ・サポートセンター対応特別委員会開催                    | 協会会議室で開催   |
| 27・日事連基本問題検討特別委員会                     | 日事連会議室で開催 (佐々木宏幸会長出席)                                  |
| ・日事連通常理事会                             | 日事連会議室で開催 (佐々木宏幸会長出席)                                  |
| ・宇都宮電設会忘年会                            | 宇都宮東武ホテルグランデで開催 (夏目公彦副会長出席)                            |
| 29・とちぎ建築プロジェクト2015開催                  | ホテルニューイタヤで開催 (参加者203名)                                 |
| 30・日事連第3回建築士事務所の執務環境整備WG              | 日事連会議室で開催 (佐々木宏幸会長・田村哲男常務理事出席)                         |

## 12月

- |                                   |   |
|-----------------------------------|---|
| 1・「2015年版建築物の構造関係技術基準解説書」DVD講習会開催 | パルティとちぎ男女共同参画センターで開催 (参加者44名)   |
| ・県央支部発会式開催                        | 協会会議室で開催  |
| 2・平成27年度第二期「建築士定期講習会」開催           | パルティとちぎ男女共同参画センターで開催 (参加者39名)   |
| ・政策懇談会                            | 栃木県職員会館ニューみくらで開催(佐々木宏幸会長・佐治則昭副会長出席)   |
| ・栃木県設備業協会との意見交換会                  | 宇都宮東武ホテルグランデで開催<br>(佐々木宏幸会長・三柴富男・佐治則昭・夏目公彦副会長・安藤寛樹専務理事・田村哲男・渡邊有規・山崎良知常務理事・藤田公行事務局長出席) |
| 3・日事連全国会長会議                       | 銀座東武ホテルで開催 (佐々木宏幸会長・藤田公行事務局長出席)   |
| 8・栃木県鋼構造建築技術協議会総会                 | 宇都宮東武ホテルグランデで開催<br>(佐々木宏幸会長・佐治則昭副会長・夏目公彦副会長・藤田公行事務局長出席)                               |
| 9・日事連第4回建築士事務所の執務環境整備WG           | 日事連会議室で開催 (佐々木宏幸会長・田村哲男常務理事出席)  |
| ・耐震診断事前審査会開催                      | 協会会議室で開催  |
| ・会員交流委員会開催                        | 協会会議室で開催  |
| 10・60周年記念式典準備委員会企画部会開催            | 協会会議室で開催  |
| ・定例理事会開催                          | ホテル東日本宇都宮で開催  |
| 14・耐震判定会開催                        | 協会会議室で開催  |
| ・日事連関東甲信越ブロック協議会                  | 日事連会議室で開催<br>(佐々木宏幸会長・三柴富男副会長・安藤寛樹専務理事・田村哲男常務理事・藤田公行事務局長出席)                           |
| 16・県南支部発会式開催                      | 小山グランドホテルで開催  |
| 17・県北支部理事会開催                      | 協会会議室で開催  |
| 22・60周年記念式典準備委員会開催                | 協会会議室で開催  |
| 24・栃木県建築物耐震改修促進懇談会                | 県庁昭和館会議室で開催 (佐々木宏幸会長出席)   |

## 協会活動通信

### 平成27年度

#### 第二期「一級/二級/木造建築士定期講習」

日 時：平成27年9月18日（金）  
会 場：パーティとちぎ男女共同参画センター  
受講者数：17名

### 平成27年度

#### 第2回新商品・新技術研修会

日 時：平成27年10月1日（木）  
会 場：パーティとちぎ男女共同参画センター  
参加者数：37名

##### 1. 栃木県瓦工事業組合連合会

耐震・耐風に優れた「瓦屋根標準設計・施工ガイドライン」

##### 2. 積水樹脂株式会社 北関東営業所

防音めかくし塀、設備回り侵入防止フェンス、ソーラー発電シェルター、ソーラーLED証明灯などの紹介

##### 3. ナブコシステム株式会社 宇都宮支店

スタッキングドア、インテリジェントECOドアシステム自動ドア装置、インターロック自動ドア装置などの紹介

### 住宅フェア

#### セミナー「建築士事務所の仕事」

日 時：平成27年10月3日（土）  
会 場：マロニエプラザ  
講 師：君島広之（協会理事）



### 第39回 建築士事務所全国大会（茨城）

日 時：平成27年10月16日（金）～17日（土）  
会 場：茨城県立県民文化センター（茨城県水戸市千波町）  
参加者数：32名  
表彰受賞者

○平成27年度 日事連建築賞 奨励賞受賞者  
有限会社 アトリ工慶野正司一級建築士事務所  
「すみれチャイルド」

○平成27年度 年次功労者表彰受賞者  
君島広之

### 新規登録建築士事務所

#### 「建築士事務所実務講習会」

日 時：平成27年10月29日（木）  
会 場：栃木県職員会館 ニューみくら  
内 容：1. 栃木県の建築行政について  
2. これからの建築士事務所について  
建築士事務所の義務、管理と経営、設計・工事管理の業務、業務紛争とその事例  
協会の活動について

参加者数：29名

### 「2015年版 建築物の構造関係技術基準解説書」DVD講習会

日 時：平成27年12月1日（火）  
会 場：パーティとちぎ男女共同参画センター  
参加者数：44名

### 平成27年度

#### 第三期「一級/二級/木造建築士定期講習」

日 時：平成27年12月2日（水）  
会 場：パーティとちぎ男女共同参画センター  
受講者数：39名

## お知らせ

### 豪雨被災者を支援

平成27年11月5日（水）佐々木宏幸会長、三柴富男、佐治則昭、夏目公彦副会長、藤田公行事務局長の5名で、栃木県庁に鈴木誠一副知事を訪ね、関東・東北豪雨災害の被災者支援として義援金50万円の目録を贈呈した。

鈴木副知事は、「被災者のための復興に役立てる」と感謝の意を表明した。

義援金の中には、兵庫県建築士事務所協会からの20万円が含まれている。兵庫会には、阪神淡路大震災時に義援金を贈った経緯があり、今回は兵庫会の方と合わせたものを贈呈させていただいた。



### 平成27年度 第3回新商品・新技術研修会

日時：平成28年2月3日（水）午後1時30分～

会場：パルティとちぎ男女共同参画センター

- |                          |                     |
|--------------------------|---------------------|
| 内容：1. 提供会社 株式会社シンマテリアルワン | 遮断熱・機能性塗料 キルコートについて |
| 2. 提供会社 サンポット株式会社首都圏営業所  | 地中熱ヒートポンプについて       |
| 3. 提供会社 住友ベークライト株式会社     | 建装材関連製品について         |

### 平成27年度 第四期「一級/二級/木造建築士定期講習」

日時：平成28年3月1日（火）午前9時30分～

会場：パルティとちぎ男女共同参画センター

受付期間：平成28年1月25日（月）～2月19日（金）

定員：50名

平成20年11月28日に施行された建築士法の規定により、建築士事務所に所属する一級建築士、二級建築士又は木造建築士は、3年ごとに国土交通大臣の登録を受けた登録講習機関が行う、一級建築士定期講習、二級建築士定期講習又は木造建築士定期講習（以下「建築士定期講習」という）を受けることが義務付けられています。

前回の建築士定期講習を平成24年4月～平成25年3月に受講された方は平成27年度（H27.4.1～H28.3.31）が受講期間となりますのでご注意ください。

問合せ先：一般社団法人 栃木県建築士事務所協会

〒320-0032 宇都宮市昭和二丁目5番26号

TEL 028-621-3954 FAX 028-627-2364

### 一般社団法人 栃木県建築士事務所協会 創立60周年記念式典（予定）

日時：平成28年3月16日（水）

会場：宇都宮東武ホテルグランデ

### 所属建築士の届出について

平成27年6月25日より改正建築士法が施行になり、建築士事務所の開設者は所属する建築士の氏名等を届け出ることが義務付けられました。以下の表に該当する建築士事務所は、すみやかに届出てください。

建築士事務所	附則第3条届出	所属建築士の変更届 (3ヶ月以内)
平成27年6月24日までに登録している全ての建築士事務所	提出	附則第3条届出の後で、所属建築士に変更があった場合は変更届を提出すること。
平成27年6月25日～平成28年6月24日の間に新規・更新登録をする建築士事務所	不要	新規・更新登録の後で、所属建築士に変更があった場合は変更届を提出すること。



## 附則第3条届出について

提出対象建築士事務所は、以下のとおり届出てください。

提出期限	平成27年6月25日～平成28年6月24日
提出物	附則第3条届出 ※管理建築士を含め、所属する建築士全員の氏名や登録番号を記載してください。 ※様式は栃木県建築士事務所協会ホームページからダウンロードが可能です。 <a href="http://www.tjk.or.jp">http://www.tjk.or.jp</a> → 建築士事務所登録のお知らせに様式があります。
提出部数	1部 ※副本返却希望の場合は2部 ※郵送返却希望の場合は返信用封筒（切手貼付）も提出してください。
提出先	一般社団法人 栃木県建築士事務所協会 〒320-0032 栃木県宇都宮市昭和2丁目5番26号 Tel 028-621-3954

## 一般社団法人栃木県建築士事務所協会 県央支部発会式及び懇親会

日時：平成27年12月1日（火）  
発会式：協会2F会議室 29名参加  
懇親会：東武ホテルグランデ 27名参加

県央支部長：小林 基（小林建築設計事務所）  
副支部長：酒井 誠（株酒井建築設計事務所）  
// 岡田 裕（株岡田建築設計事務所）  
// 中村 滋（株近代総合建築事務所）  
// 中村 清隆（有翔建築設計事務所）  
// 市田 登（株アガ設計工業）

## 一般社団法人栃木県建築士事務所協会 県南支部発会式及び懇親会



日時：平成27年12月16日（水）  
会場：小山グランドホテル 3階 羽衣の間  
参加者：発会式 28名 懇親会 26名

県南支部長：深津 喜一（株大森一級建築士事務所）  
副支部長：菅又 守（株ドラフト）  
// 新井 孝（有新井建築構造設計事務所）  
// 慶野 正司（有アトリ工慶野正司一級建築士事務所）

## 一般社団法人栃木県建築士事務所協会 県北支部発会式（予定）

日時：平成28年2月8日（月）午後4時～  
会場：乃木温泉ホテル

県北支部長：君島 広之（有君島榮七建築設計事務所）  
副支部長：和泉 卓哉（有和泉設計）  
// 大高 宣光（株KENアソシエイト一級建築士事務所）  
// 佐藤 秀夫（佐藤建築設計監理事務所）

### 編集後記

**中村**：今年も委員長としてがんばります。よろしくお願  
いします。  
**大高**：「公共施設等総合管理計画」各市町村から出て来  
る内容が楽しみです。  
**大武**：建築士法改正、ご注意ください。  
**酒井**：新国立競技場、あと味の悪い結果、どうなるのや  
ら…  
**新井**：ワイン講座のつづきが決まりました。お楽しみに。  
**栗原**：今年はBIMを導入します。



発行所

一般社団法人 栃木県建築士事務所協会

会長 佐々木宏幸

〒320-0032 宇都宮市昭和二丁目5番26号  
TEL 028(621)3954 FAX 028(627)2364  
HP : <http://www.tkjk.or.jp/> E-mail : [info@tkjk.or.jp](mailto:info@tkjk.or.jp)